

大阪大学図書館報

Vol.27 No.2 Sept. 1993 (平成5年) 通巻111号

目 次

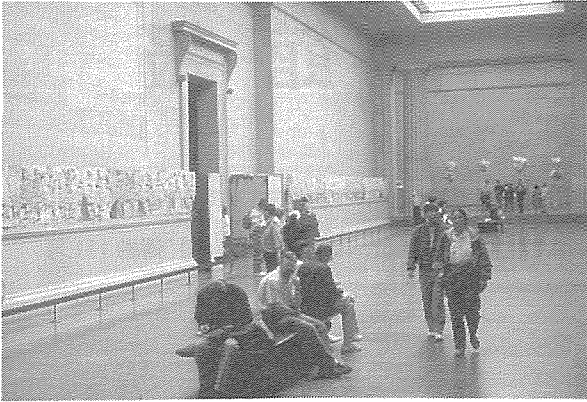
- | | |
|----------------------------|------------------|
| ○ロンドンのブラックタイ・ディナー | ○会議 |
| ○経済学部所蔵史料について | ○お知らせ |
| ○平成5年度大学図書館職員長期研修を
受講して | ○日誌 |
| ○OPAC 検索案内シリーズNo.2 | ○人事 |
| ○教官著作寄贈図書 | ○統計 (図書館資料の増加状況) |

ロンドンのブラックタイ・ディナー

肥 塚 隆

7月11日から12日間、ロンドンへ出かけた。ちょうど1年前に行ったときには、大英博物館の中国、インド、東南アジアの美術品を展示する東洋部のギャラリーは改装中であった。大英博物館のインド彫刻のコレクションは、インド以外ではもっとも充実したものの一つで、ことに南インドの仏教彫刻を代表するアマラーヴァティー彫刻は当館のコレクション抜きには語ることができない。その石灰石の浮彫の表面が大気汚染の影響をうけて傷んできたので、ずっと倉庫にしまわれたままであった。そこでギャラリーの改修の機会に、朝日新聞社が湿度40%に保つために二重のガラスで仕切った部屋を寄贈し、ふたたび公開されるようになった。昨年11月に新装なり、エリザベス女王臨席のもとに開館式を行うから出席するようにとの案内状をもらったのであるが、わざわざそれだけのためにロンドンまで行く余裕はなかった。しかし10年ほど前に倉庫で一通り見せてもらったのであったので、早いうちに調査したいと考えていた。たまたま機会があったので、夏休みに入ると同時に出かけることにしたのである。

着いた翌日、東洋部長のローソン、副部長のノックス両氏に会いに行き、新しいギャラリーや倉庫を案内してもらい、調査にあたっての当方の希望などを述べて打ち合せを終わった。最後になって、あす7時に後期メソポタミア・古代アナトリアのギャラリーの開館式があるから夫妻で出席してほしいと案内状を渡された。見るとブラックタイという服装の指定がある。「前もって日本へ案内状を送っておけばよかったのだが」とノックス氏。ブラックタイはもとより、羽織袴すら持っていないのだから、前もって知らせてくれていても事情は同じである。服なら貸衣装屋で借りればよいのだからとノックス氏は平然としている。



屋間のデュヴィーン・ギャラリー

翌日の午後、教えてもらったリージェント街のモス・ブラザーズという貸衣装屋へ出かけた。そもそも礼装についての知識はまったくないので、ブラックタイ・ディナーに必要なもの一切を貸してほしいと頼んだ。すぐ試着室へつれて行かれて寸法をとられ、上着、ズボン、ひだつきの白いシャツが出てきた。僕のように背が低くて腹の出た体型に合うのがあるだろうかと心配であったが、ぴったりであった。これらのほかに、黒い帯のようなものを出してきた。これはサッシュといい、腹に巻くのだそうである。

黒の蝶ネクタイの着け方も教えてもらった。モス・ブラザーズというのはロンドンをはじめイギリス中にいくつも支店をもつ大きな洋服店で、この店にも試着用ブースが20ほど並んでいて、5、6人の客がきていた。日本では服装の指定のあるパーティーに招かれたことはないが、イギリスでは珍しくなく、多くの人が貸衣装屋の世話になっているのだろう。さて借賃は38ポンド、保証金が100ポンドであった。1時間足らずで、式服は揃った。このように私のは借りることができたが、女性はどうするのかわからない。家内は、日本人の知合いがたまたま同じ体型で、靴のサイズまで一緒だったので、それを貸してもらった。

ディナーは8時半からであるが、レセプションは7時から始まり、マーガレット王女が到着されるまでに来てほしいといわれていた。ロンドンも今年の夏は異常気象で、タキシードを着て用意が終ると、外はまた雨となっていた。博物館まで歩いて数分のホテルに泊まっていたのであるが、タクシーを呼んでもらった。タクシーに乗ると、シャーロック・ホームズの時代に戻ったような感じがしたが、当時なら辻馬車でなければならない。このように錯覚したのも、大げさな服装であるのと、馬車そっくりの箱型のタクシーのせいであろう。博物館の玄関の石段前で車を降りると、派手なコートをもとった男たちが駆け寄ってきて、大きな傘を差しかけてくれる。どこまでもヴィクトリア朝のスタイルである。ロビーで館長などに挨拶して、左手の階段を上がって進むと、ギリシアの小品の並んでいる部屋で弦楽四重奏団が演奏していた。観光客で混雑している屋間とはまったく別の雰囲気である。新装開館される部屋の手前のギャラリーにはすでにかかりの人が集まっていた。ウェーターやウェイトレスがシャンパンやカナッペを持ってきてくれる。掲示板に招待者の名前がアルファベット順に記されていて、ディナーでのテーブル番号が示してあった。やがてマーガレット王女によってテープ・カットが行われ、その様子が所々に置いてあるモニターに映し出された。デュヴィーン・ギャラリーでディナーが開かれますというよく通る肉声にうながされて、階下へ移動する。

デュヴィーン・ギャラリーは、エルギン・マーブルの名で知られるバルテノン神殿のフリーズを展示した大英博物館で一番大きい部屋である。ここに41の丸いテーブルが用意され、13番は欠番であった。1テーブルに10人から12人すわっていたから、随分の人数である。招待客のほとんどは博物館のパトロンらしく、われわれのテーブルにも美術史家は誰もいなかった。このテーブルのホスト役はノックス氏で、彼はさかんに世話を焼いていたが、学芸員も役付きになるとパトロンの機嫌をとらねばならないので大変である。さて料理は、アヴォカドとスモークト・チキンのスープ、サーモンの細切りにじゃがいも、サラダ、ジェリーにコーヒーと実にあっさりしたもの。イギリス

のディナーという固苦しいものだろうと予想していたが、男性も女性もとてもおしゃべりである。11時前、宴は終わり、大勢の人たちに混じって、ゆっくりと作品を見ながら出口に進む王女の姿が印象的だった。

なれない服装でとても疲れたが、貴重な経験であった。

(こえづか たかし 文学部美学科美術史第一講座担当教授)

経済学部所蔵史料について

山田 雄久

経済学部経済史・経営史料室には、数十年前から同学部の経済史研究者によって集められてきたさまざまな史料が保管されています。毎年五月に本学において開催される「いちょう祭」にはそれらの内の一部を出品し、みなさんのお目にかけています。ここでは、それらの史料がどのように発見されて、経済史・経営史資料室に保管されるようになったかについて、簡単に述べてみたいと思います。

本学経済学部における経済史研究の基礎を築かれた本学名誉教授、故宮本又次先生は「近世・近代の大阪研究」の第一人者であり、幾多の著作を公にされるとともに、大阪研究を続けるかたわら大阪に関する数多くの貴重な社会・経済史料を発掘し、その主要なものを本学経済学部を集められました。その一つである『大坂市中水帳・人別帳』は、幕末維新期の大阪において作成された土地・家屋の登記簿と町人の宗門人別帳であり、とくに水帳は当時の大坂市中の構造を把握できる重要な史料です。この史料を分析することによって、当時の大阪における町屋の様子や町人の生活に関する研究が進められ、最近でも多くの研究者がこの史料の閲覧・調査のため来学しています(尼崎町一丁目の水帳と図面はいちょう祭にて展示)。

商家史料も数多く所蔵していますが、なかでも近世大阪の有力両替商であった鴻池屋善右衛門家の史料は、近世大阪経済の実態を把握するために大変貴重なもので、宮本先生と本学名誉教授作道洋太郎先生をはじめとする宮本門下生たちはその史料群を用いて共同研究を行い、大名経済に大きな関わりを持った近世大阪の両替商経営の推移と、大名貸等を含む近世日本の金融構造の解明に成功しました。それらは宮本又次編『大阪の研究』全五巻に三十篇に及ぶ論文として発表されており、阪大グループによる経済史研究は、当時の社会経済史学界において目を見張るものであったといえましょう。資料室には、鴻池屋が関係を持った諸藩についての記録集である「掛合控」が収められているので、諸藩に対する大名貸や、大坂米市場における諸藩の蔵米販売に関する情報を得ることができます。ほかに貨幣改鋳にともなう記録類や明治期の史料が多く収められています(「掛合控」や大名貸史料はいちょう祭にて展示)。また宮本・作道両先生は、近江商人小野組や大坂両替商富子家・中辻家などの史料も本学に収められ、とくにこの史料を用いて書かれた宮本又次著『小野組の研究』全四巻は日本学士院賞恩賜賞を受けた大作で、日本における経営史研究の草分けとしての評価を受けています(富子家「勘定帳」、米切手はいちょう祭にて展示)。

資料室には、以上にあげた近世～近代大阪商人に関わる史料のほかに、本学名誉教授原田敏丸先生が中心となって調査・収集された近世～近代播州農村史料が数多く収められています。原田先生と本学経済学部経済史経営史研究室のメンバーは現地に出かけて史料調査を行い、そこで発見した

平成5年度大学図書館職員長期研修を受講して

宮田 正徳

文部省及び図書館情報大学共催の平成5年度大学図書館職員長期研修が7月19日から8月6日の3週間の日程で実施され、受講の機会を得た。

「大学図書館の中堅職員を対象とし、その資質と能力の向上を図ることにより大学図書館の情報提供サービス体制を充実させる」ことを目的として実施されるこの研修は、今回で第25回目であり全国の国立・公立・私立大学等の図書館から42名の受講者があった。

研修の会場と研修方法は

第1週目

図書館情報大学において講義と演習

第2週目

東京へ移動して、慶応義塾大学三田メディアセンター・国立国会図書館・学術情報センター・東京大学附属図書館・国文学研究資料館・東京工業大学附属図書館のそれぞれにおいて講義と施設見学

第3週目

再度図書館情報大学へ戻って講義と、筑波大学附属図書館での講義・演習・施設見学というように、週末ごとに大きな荷物をかかえての移動で結構大変なスケジュールであった。

また講義の内容も、①大学図書館の在り方・行政・現状と課題・管理運営を始め、②学術情報ネットワーク、③資料の整備と相互協力、④学術情報センターの活動と図書館業務システム、⑤二次情報データベース、⑥情報検索等で非常に範囲の広いものであった。さらに講義とは別に、受講生を4つのグループに分け、各グループごとに与えられたテーマについて討議をおこない討議内容の報告と全体での討議がおこなわれた。

各グループに与えられたテーマは、

- ①ニューメディアの収集とその利用
- ②大学図書館の公開と相互協力
- ③今後の図書館業務システム
- ④今後の大学図書館の管理・運営について

で、それぞれのグループにおいて活発な議論がなされたことが討議報告と全体討議の中で窺えた。

東京地区での施設見学では、東京大学附属図書館の利用者用に開放された海外資料の検索、国文学研究資料館のフルテキスト・データベースやCD-ROM、東京工業大学附属図書館の電子ファインディングシステムなど感心させられることばかりであった。

今回この研修を受講して、あらためて情報メディアや情報技術・情報ネットワークの発達とそれに伴う大学図書を取り巻く環境の変化を認識し、今後の大学図書館の在り方・情報システムと大学図書館サービスの在り方を考えることができたことは大変意義のあるものであった。

また、3週間の合宿生活で形成された受講生の大学図書館人的ネットワークも私にとって研修の大きな成果の一つであった。

毎年猛暑の中でおこなわれるこの研修も、今年は冷夏のため比較的疲れも少なく無事終了することができました。図書館情報大学をはじめこの研修のために御尽力いただきました皆様に感謝いたします。

(みやた まさのり 吹田分館資料運用掛長)

☆☆☆ OPAC 検索案内シリーズ ☆☆☆ No. 2

◎検索語の選び方について

求める資料を検索する際にどのような検索語で検索するのがよいか、実際の検索例を使って説明します。次頁の図は「ウチュウ」と「ムゲンダイ」の2個の検索語（の論理積）により得られた書誌詳細・所在表示画面の一部です（実際の画面は数画面に分かれているのでPFキーで展開します）。図の表示部分の9行目以下に書名や著者名などから作成された検索語が英字の略語に続いてでています（Tは書名、Aは著者名、Wは書名中の重要語、Pは出版社を表す。さらに、和書の場合Tが書名、Pが出版社、Nが著者名（姓名）、Fが姓、Sが名で漢字形でも検索語が作成されます）。この例の場合は重要語でヒットしたことがわかります。

では項目別に検索語の作り方のコツを紹介しましょう。

◎書名…長い書名は前方一致を使うと便利

和書はその読みの形か表示形（漢字形、図書の表示どおりの形）、洋書はその表示形（アルファベット）から作成します。和書は字詰めますが、洋書は先頭の冠詞を省略するだけで字詰めしません。検索語の長さは15文字までですので、長い書名は15文字全部入れるかわりに前方一致（「ウチュウ123㍻」のように㍻記号を使ってマスキングすると、記号の前の部分が同じ形のものでヒットする）を使うと便利です。この検索例では、3つの原書名からも書名キーが作成されています。

◎著者名…姓→名の順で間にスペースを必ずはさむ

日本人はその読みの形か漢字形、外国人は原綴りのアルファベット形を、姓→名の順で入れます。その際、姓と名の間に必ずスペースをはさんでください。字詰めしたりスペース以外の記号をはさむとヒットしません。名がはっきりしない時や、外国人のように省略形やフルネームがある場合は、姓だけにし㍻記号を後ろにつけます（例えば、「GAMOW ㍻」）。さらに、漢字形の場合は、姓だけ、名だけの検索もできます。また、検索例のように翻訳書の場合には、タイトルページや奥付に「ジョージ・ガモフ著」となっているにもかかわらず「ガモフ ジョージ」の形では検索語は作成されていません。原綴りで検索語を入力します。

◎重要語…書名中の単語で検索する

書名を正確に憶えていない時や長い書名の場合、書名中の単語で検索することができます。ありふれた語でなく特徴のある重要語で検索すると効果的です。和書は読みの形、洋書はアルファベット形で入力します。

◎分類…分類表の種類と分類記号の組合せで検索する

図書の主題から検索する手段として、分類記号を使うことができます。図書には日本十進分類法（NDC）などによる主題が付与されていますので（各館室によって使用する分類表はちがいます）、主題に対応する分類番号を分類表で調べて検索します。入力の仕方は「NDC8:404」のように分類表の種類と分類記号を組み合わせてください。

◎出版者…和書は漢字形、洋書はアルファベット形で検索する。

◎その他の検索語…ユニークな検索キー

上記以外にISBN（国際標準図書番号）、ISSN（国際標準逐次刊行物番号）、書誌ID、資料番号などの検索語もあります。これらは一意なキーなので知っていると確実に検索できますが、普段使うことはあまりないでしょう。

検索例

R050 書誌詳細・所在表示	該当件数	1件	現在まで	1件	残り	0件
宇宙 = 1、2、3...無限大 / ジョージ・ガモフ著 ; 崎川 範行 [ほか] 訳. - 東京 : 白揚社 , 1992.4. - 521p ; 22cm. - (G・ガモフ コレクション / ジョージ・ガモフ著 ; 3) OR : One two three . . . infinity OR : The creation of the universe OR : My world line 「ガモフ全集」(白揚社刊)の第6, 7, 13巻の前半部を一冊に集成したものである						
T=ウチュウ123ムケンタイ A=GAMOW GEORGE W=2 T = 宇宙 1 2 3 無限大 N = 崎川 範行 S = 範行 ORDER:0003 CLS:NDC8:404 PID:13002773	T=ONE TWO THREE A=サキカワ ノリユキ W=3	T=CREATION OF THE W=ウチュウ W=ムケンタイ P = 白揚社 F = 崎川	ID:23027708 T=MY WORLD LINE W=1			
請求記号	巻冊次 / ISBN	資料番号	所在	貸出状況		
1 404 GAM	4826910533	10300030797	本館開架図書			

前進 → PF10 前画面 → PF4 書誌続 → PF12 簡略表示 → PF6 画面送り指示 送信
 後退 → PF11 終了 → PF3 書誌前 → PF13
 R* < 英数 >

(附属図書館情報サービス課資料運用掛)

教官著作寄贈図書

一本 館一

砂川 重信 (教・名誉教授)

物理の考え方 1-5

砂川 重信著

(岩波書店 1993)

越田 豊 (教・名誉教授)

南太平洋地域における祖形生物の生物学

(大阪大学創立 50 周年記念「南太平洋学術調査・学術交流事業 (ODMT)」教養部越田班報告書)

教養部 越田班 (代表 越田豊) 著

(大阪大学南太平洋学術調査

学術交流専門委員会 1993)

平田 達治 (言文・教授)

ヨーゼフロート小説集 3

ヨーゼフロート著 平田 達治他訳

(鳥影社 1993)

崎山 文夫 (蛋・教授)

Methods in protein sequence analysis

Fumio Sakiyama & Kazutomo

Imahori (ed.)

河村洋二郎 (歯・名誉教授)

うま味・味覚と食行動

(Plenum 1993)

河村洋二郎 編

(共立出版 1993)

遠山 正彌 (医・教授)

脳の神経活性物質：受容体アトラス

遠山 正彌、高辻 功一 編

(医学書院 1993)

吉矢 生人 (医・教授)

救命処置の ABC (VHS ビデオ 29 分)

吉矢 生人 監修指導

(大阪府医師会)

吉矢 生人 (医・教授)

吸入麻酔法の実際 (VHS ビデオ 37 分)

吉矢 生人 監修指導

(大阪府医師会)

—吹田分館—

岸田 敬三 (工・教授)

固体の動力学

岸田 敬三著

(培風館 1993)

吉矢 生人 (医・教授)

医師のための二次救命処置の基礎

(VHS ビデオ 29 分)

吉矢 生人 監修指導

(大阪府医師会)

■■■■ 会 議 ■■■■

分館長会議

5. 7. 7 (水) 15:00~17:00 (本館会議室)

1. 平成5年度予算配分案について協議した。
2. 不要図書の取扱い方針について協議した。
3. 本館新築計画 WG (事務部) の発足について協議した。
4. 学外者の利用に関する取扱い要項案について協議した。
5. 自然科学系図書資料の収書計画の方針について協議した。

図書館委員会

5. 7. 14 (水) 15:00~17:00 (本館会議室)

1. 平成5年度予算配分案について審議し、原案どおり承認された。
2. 不要図書の取扱い方針について協議し、原案どおり承認された。
3. 事務部の本館新築計画 WG が発足することになった。
4. 学外者の利用に関する取扱い要項案について審議した。

豊中地区運営委員会

5. 7. 29 (水) 10:00~10:50 (本館会議室)

1. 「本館公用貸出し取扱い要項 (案)」について協議し、原案どおり承認された。
2. 館外貸出し時間を午後7時までに延長するための「本館利用内規」の一部改正が承認された。
3. 「本館における学外者の利用に関する取扱い要項 (案)」について協議し、原案どおり承認された。
4. 特別図書の選定方針について協議した。
5. 7月14日開催の図書館委員会で協議された不要図書の取扱い方針に基づき、豊中地区の不要図書の取扱い手続きを協議した。

生命科学分館運営委員会

5. 7. 19 (月) 14:00~15:30 (生命科学分館 会議室)

1. 平成5年度生命科学分館資料費部局分担額について、分担比率および分担額について原案どおり承認された。
2. 平成5年度生命科学分館製本費予算配分について、原案どおり了承された。
3. 不用図書の取扱い方針について、審議され、供用換等の照会手続きに回すことが了承された。
4. 施設の利用要項について、AVホールおよびラーニング・リソース・センター利用要項(案)が提示され、審議の結果、原案どおり承認された。

吹田地区運営委員会

5. 7. 20 (火) 13:30~14:30 (吹田分館会議室)

1. 平成5年度学生用図書費執行計画について、協議の結果原案どおり承認された。
2. 平成6年度以降における吹田分館資料搬送業務の対応について、問題提起し、次回委員会で継続審議することになった。
3. CD-ROMソフトの分担購入額について、協議の結果関係部局の講座数により均等に分担することになった。

■■■■■ お知らせ ■■■■■

生命科学分館 ラーニング・リソース・センター(LRC) 利用開始へ

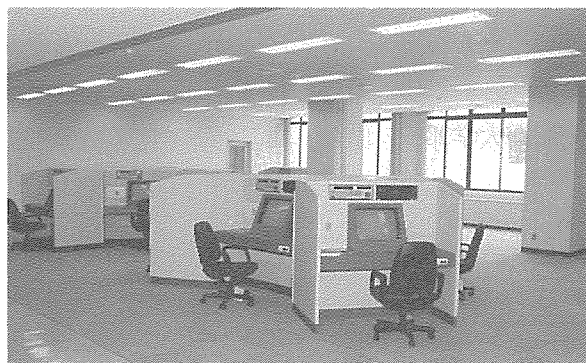
生命科学分館4階のLRCコーナーにAVブースを13台設置し、現在分館に所蔵している視聴覚資料(ビデオ・テープ、レーザー・ディスク、オーディオ・カセット)の利用サービスを開始いたしました。また、このコーナー周辺に設けられている個席、グループ研究室、AVホールも利用できます。学習、教育、研究活動にご活用ください。

詳細はカウンターでお尋ねください。

なお、電話でのお問い合わせは、

LRC、個席、グループ研究室については 内線(73)-2415

AVホールについては 内線(73)-2404



LRCコーナー

■■■■■ 日 誌 ■■■■■

5. 6. 23~24 国立大学図書館協議会総会 (徳島市)
 5. 6. 28 外国雑誌センター館会議 (文部省)
 5. 7. 1 国公立大学図書館協力委員会 (関西学院大学)
 5. 7. 1 学術情報センター総合目録小委員会 (学術情報センター)
 5. 7. 7 分館長会議 (本館)
 5. 7. 14 図書館委員会 (本館)
 5. 7. 19 生命科学分館運営委員会 (生命科学分館)
 5. 7. 20 吹田地区運営委員会 (吹田分館)
 5. 7. 27 日本医学図書館協会理事会 (東京大学)
 5. 7. 29 豊中地区運営委員会 (本館)
 5. 8. 16~20 目録システム講習会 (地域講習会) (本館)

■■■■■ 人 事 ■■■■■

移動前の所属・職名	氏名	異動内容	発令年月日
		(採用)	
	高木由美子	事務補佐員 医学情報課図書受入掛	5. 7. 1
	野々上由子	" " 資料運用掛	5. 7. 16
		(退職)	
事務補佐員 吹田分館資料運用掛	行天 啓二	任期満了	5. 7. 9
" " "	腰前 利樹	"	"
" " "	岩佐 英彦	"	"
" 医学情報課資料運用掛	細野 淑子		5. 7. 15
" " 図書受入掛	高木由美子		5. 8. 13

お詫びと訂正のお願い

前号 {VOL. 27, No. 1 (通巻 110 号)} に記載漏れがありました。お詫びして訂正致します。

記載漏れ p. 7-8 附属図書館生命科学分館運営委員会委員名簿 (平成 5 年 6 月 1 日現在)
 の最後

(オブザーバー)

人間科学部 奥 雅博
 医療技術短期大学部 山地 建二

1992年度 図書館資料の増加状況

区分	項目	蔵書数(和・洋別)		計	年間図書受入数			雑誌受入種類数					
		(A) 和	(B) 洋		A+B	購入	寄贈	製本受入	その他(1)	計	購入	寄贈	その他(2)
本館	図書館(本館)	218,990	57,908	276,898	6,476	662	1,082	-372	7,848	334	235	0	569
	文学部	170,600	151,783	322,383	6,782	1,980	915	781	10,458	545	1,128	7	1,680
	法学部	81,483	101,367	182,850	3,678	80	657	125	4,540	552	482	4	1,038
	経済学部	93,711	82,552	176,263	1,663	39	1,544	13	3,259	692	538	3	1,233
	教養学部	132,793	94,505	227,298	3,123	10	1,332	409	4,874	480	0	4	484
	言語文化学部	23,421	49,533	72,954	4,251	1,832	120	73	6,276	348	0	1	349
	健康体育学部	6,461	1,120	7,581	244	0	51	0	295	75	73	1	149
	社会経済研究所	17,044	16,390	33,434	283	7	239	0	529	252	225	2	479
	小計	744,503	555,158	1,299,661	26,500	4,610	5,940	1,029	38,079	3,278	2,681	22	5,981
	人間科学部	53,131	99,925	153,056	4,725	31	785	425	5,966	933	608	12	1,553
関係	理学部	23,093	128,247	151,340	948	22	1,778	581	3,329	439	322	0	761
	基礎工学部	36,625	87,930	124,555	1,970	24	1,329	-999	2,324	902	232	0	1,134
	小計	112,849	316,102	428,951	7,643	77	3,892	7	11,619	2,274	1,162	12	3,448
	合計	857,352	871,260	1,728,612	34,143	4,687	9,832	1,036	49,698	5,552	3,843	34	9,429
	図書館(分館)	102,443	222,162	324,605	2,085	94	5,262	0	7,441	5,530	1,324	13	6,867
	薬学部図書室	14,061	22,155	36,216	38	21	381	0	440	101	167	11	279
	微生物病研究所図書室	5,954	27,850	33,804	44	2	522	0	568	103	120	2	225
	蛋白質研究所図書室	1,637	15,446	17,083	91	11	478	0	580	76	169	3	248
	合計	124,095	287,613	411,708	2,258	128	6,643	0	9,029	5,810	1,780	29	7,619
	図書館(分館)	68,482	43,229	111,711	992	176	643	852	2,663	303	840	1	1,144
吹田分館関係	工学部	87,814	154,593	242,407	1,677	222	2,532	-825	3,606	1,514	63	1	1,578
	溶接工学研究所	1,152	2,779	3,931	89	7	133	0	229	62	2	1	65
	レーザー核融合研究所	1,161	3,114	4,275	105	4	222	0	331	42	0	0	42
	核物理学研究所	2,852	7,478	10,330	231	0	0	0	231	57	2	0	59
	大型計算機センター	1,797	3,450	5,247	41	0	0	-25	16	39	23	0	62
	産業科学研究所図書室	11,527	37,043	48,570	364	4	734	0	1,102	325	86	1	412
	合計	174,785	251,686	426,471	3,499	413	4,264	2	8,178	2,342	1,016	4	3,362
	総合計	1,156,232	1,410,559	2,566,791	39,900	5,228	20,739	1,038	66,905	13,704	6,639	67	20,410

(1) 管理換・教養換等 (2) 学内出版物

大阪大学図書館報 Vol. 27 No. 2 通巻 111 号 平成 5 年 9 月 30 日発行
発行所 大阪大学附属図書館 〒560 豊中市待兼山町 1 の 1 ☎ 06(844)1151 内線 2355